

試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。

# 令和7年度 第9回しらかわ検定

## 1級 問題冊子

(問題数50問 試験時間50分)

### 注意事項

- 試験中は受験票、筆記用具、時計(通信機能のないもの)及び飲み物(水筒、ペットボトル等)以外は全てかばん等にしまってください。
- 携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。
- 問題冊子は、27ページあります。印刷が不鮮明であったり、ページが不足していたりする場合や、解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて係員にお知らせください。ただし、問題に関する質問にはお答えできません。
- 問題は択一問題と記述式問題です。
  - 択一問題の解答は、解答用紙の1から4の数字のうち、正答と思われる番号一つに丸を付けてください。例えば【第1問】に対して「1」と解答する場合は、次の(例)のように解答用紙に丸を付けてください。

(例)

|     |   |   |   |   |
|-----|---|---|---|---|
| 第1問 | ① | 2 | 3 | 4 |
|-----|---|---|---|---|
  - 択一問題の解答で解答用紙に正しく丸が付けられていない場合や二つ以上に丸が付いている場合は、不正解とします。
  - 記述式問題の解答は、楷書で書いてください。漢字・ひらがなのいずれで解答してもかまいません。ただし、漢字の誤記及びカタカナは不正解とします。
- 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめ退室していただきます。
- 不明な点がある場合や、体調不良やトイレでやむを得ず席を立つ場合は、手を挙げて係員にお知らせください。



【第1問】

<sup>いちりだん</sup>一里段<sup>いせき</sup>A遺跡から出土した石器は、およそ何万何千年前ごろのものと考えられていますか。

- ① およそ4万7千年前から4万3千年前ごろ
- ② およそ3万5千年前から3万1千年前ごろ
- ③ およそ2万7千年前から2万3千年前ごろ
- ④ およそ2万1千年前から1万7千年前ごろ

【第2問】

<sup>じょうもん</sup>縄文時代の遺跡について、正しいものはどれですか。

- ① 縄文時代草創期<sup>そうそうき</sup>（1万2千年前）から早期<sup>そうき</sup>（8千年前）までの遺跡は、市内で発見されていない
- ② 町屋遺跡<sup>まちや</sup>から、新潟県糸魚川市<sup>にいがたけんいといがわし</sup>だけで産出される翡翠<sup>ひすい</sup>が出土している
- ③ 南堀切遺跡<sup>みなみほりきり</sup>から、近畿地方<sup>きんき</sup>の特徴<sup>とくちょう</sup>を持った土器が出土している
- ④ 下黒川遺跡<sup>しもくろかわ</sup>は、谷津田川流域<sup>やんたがわりゅういき</sup>の河岸段丘<sup>かがんだんきゅう</sup>上に位置する遺跡である

【第3問】

弥生時代の遺跡について、間違っているものはどれですか。

- ① 天王山遺跡は、久田野地区の標高407mの丘陵頂上部に位置する遺跡である
- ② 藤田定一は、高校の歴史教師のかたわら、市内各所の遺跡発掘調査を行った
- ③ 滝ノ森B遺跡から出土した人面付弥生土器は、再葬墓で用いられた骨壺と考えられている
- ④ 天王山遺跡から出土した天王山式土器は、日本における弥生時代前期の土器編年の基準資料となっている

【第4問】

次の図は、古代白河郡の範囲図です。図内 **A** の場所に位置し、次の特徴がある遺跡はどこですか。



- ・三方を丘陵に囲まれた標高350mほどの南斜面に立地している。
- ・墳丘は、2段に造られた円墳である。
- ・埋葬施設は、横口式石槨と呼ばれるもので、東北地方では白河市の2基のみ確認されている。

- ① 谷地久保古墳
- ② 野地久保古墳
- ③ 下総塚古墳
- ④ 大塚遺跡

【第5問】

筑内古墳群について、( ) に当てはまる地区はどこですか。

東地域の( ) 地区に所在する遺跡で、古墳4基と横穴墓54基が確認された。

【第6問】

奈良・平安時代の白河について、間違っているものはどれですか。

- ① 白河は、陸奥国白河郡に位置づけられていた
- ② この時代の白河郡には、17の里（郷）が置かれていた
- ③ 関和久官衙遺跡に、古代白河郡の役所が9世紀末から12世紀中ごろまで存在していたことが分かっている
- ④ 借宿廃寺跡から、複弁六葉軒丸瓦が出土している

【第7問】

次の（ ）に当てはまるものはどれですか。

郡衙の設置にあたり、初代郡司に登用されたのは（ ）を本拠としていた国造の子孫と推測される。

- ① 大塚遺跡
- ② 舟田中道遺跡
- ③ 道目木遺跡
- ④ 建鉾山祭祀遺跡

【第8問】

結城宗広の子で、白河結城家の分家として小峰家を創設した人物は誰ですか。

【第9問】

結城宗広について、( ) に当てはまるものはどれですか。

結城宗広は南朝側に参加し、全国を転戦し功績をあげた。「結城宗広知行所領注文案」によると、白河荘に加え、( )、駿河国、備中国など各地に領地を持っていた。

- ① 出羽国      ② 備後国      ③ 豊後国      ④ 播磨国

【第10問】

白河結城家文書に含まれる「御土御門天皇口宣案」により、延徳2年(1490)に修理大夫に任命された人は誰ですか。

- ① 小山 政光      ② 小峰 朝常  
③ 結城 義親      ④ 小峰 朝脩

【第11問】

次の写真の城館跡は、石川街道を見据える要所にあり、白河本城防備の拠点として築かれたとみられます。「人忘れずの山」と称される山に築かれた、この城館跡はどれですか。



(北西より撮影)

- ① とみざわてあと 富沢館跡      ② こうや 高野館跡      ③ てんのう 天王館跡      ④ しんちやま 新地山館跡

【第12問】

白河の城館跡について、正しいものはどれですか。

- ① 白川城は白河結城家の本拠として築かれ、白河地方で最大規模を有していた
- ② 中世の小峰城は、結城祐広によって築かれたと伝わっている
- ③ 現在判明しているだけで、白河市内に約20か所の城館が確認されている
- ④ 富沢館跡は、戦国時代には常陸の佐竹氏との合戦で最前基地となったことが、調査で明らかになっている

【第13問】

中世白河の信仰について、間違っているものはどれですか。

- ① 鹿嶋神社の創建時期は、神社に伝来する鉄製鍵に刻まれた12世紀だと考えられている
- ② 最勝寺銅鐘は結城義綱・晴綱父子が奉納したものである
- ③ 大信地域にある「建長8年銘板碑」は、県内で4番目に古く胎蔵界大日如来を表す種字が刻まれている
- ④ 阿弥陀前供養塔は、白河石で造られ、自然石のかたちをそのまま残している

【第14問】

次の( )に入るものは何ですか。

( )は道場町にある時宗の寺院で、白河結城家や時宗総本山と深い関わりを持っていたと考えられている。

- ① 関川寺      ② 妙関寺      ③ 山王寺      ④ 小峰寺

【第15問】

中世の寺院にまつわるものについて、正しいものはどれですか。

- ① 松林寺しょうりんじに伝わる木造源翁和尚坐像もくぞうげんのうおしょうざぞうは、弘安3年こうあん（1280）に造られたとされている
- ② 大統寺だいたうじの木造釈迦如来坐像しゃかによらいざぞうは、鎌倉かまくらで造られ白河こに運び込まれた像とみられる
- ③ 極楽寺ごくらくじの銅造十一面観音立像どうぞうじゅういちめんかんのりゅうぞうは、一遍上人いっぺんしょうにんにより造られたと書いてある墨書ぼくしょが、像内に残されている
- ④ 最勝寺観音堂さいしょうじかんのどうの本尊像ほんぞんは、木造もくぞうの高さ180cmを超える像である

【第16問】

源翁和尚げんのうおしょうについて、次の（ ）に当てはまるものは何ですか。

九尾の狐きゅうび きつねが那須野なすのが原はらで退治たいじされた後に、怨念おんねんで（ ）となり、毒気どくけにより近づく生き物ころを殺していたので、源翁和尚が（ ）を教化きょうかしたという伝説がある。

【第17問】

次の句は、飯尾宗祇が都へ引き返した原因となった白河の婦人が詠んだと言われる和歌です。( ) に当てはまるものはどれですか。

( ) の 川瀬にすめる 鮎にこそ

うるかといへる わたはありけれ

- ① 白河      ② 堀川      ③ 黒川      ④ 阿武隈

【第18問】

蒲生氏郷が会津領主の時の小峰城代は誰ですか。

- ① 町野 繁仍      ② 関 一政  
③ 芋川 政親      ④ 平林 正恒

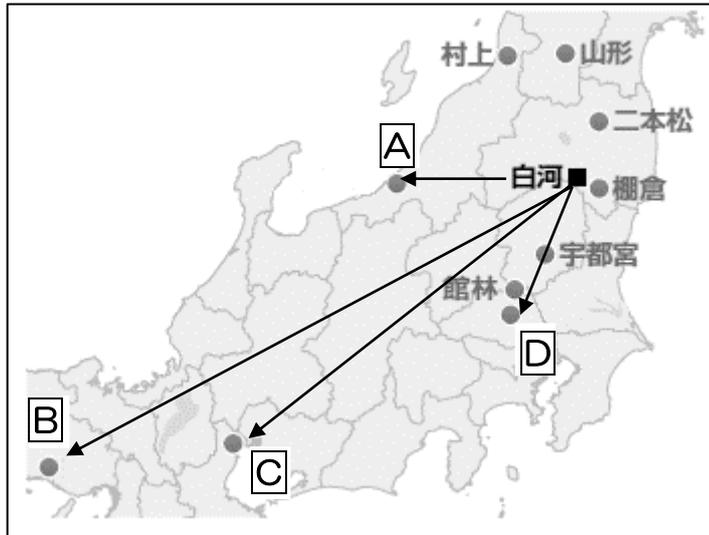
【第19問】

白河藩の歴代藩主について、正しいものはどれですか。

- ① 本多家は、忠平の時代に弟3人に領地を10万石分知した
- ② 松平忠弘は、元禄5年（1692）に姫路より入封した
- ③ 寛保元年（1741）の三方領知（地）替で、高田より松平定賢が入封した
- ④ 阿部家の石高は、榊原家時代の石高と同じ15万石であった

【第20問】

次の図は、白河てんぼうと転封ちんぷうに関連する地域の図です。三方領知さんぽうりょうち（地）替ちがえにより白河から出た大名だいみょうと場所の組み合わせとして、正しいものはどれですか。



- ① A : 行田ぎょうだ - 慶安2年(1649) - 松平まつだいら 定永さだなが
- ② B : 桑名くわな - 慶安2年(1649) - 榊原さかきばら 忠次ただつぐ
- ③ C : 桑名 - 文政6年(1823) - 松平 定永
- ④ D : 行田 - 文政6年(1823) - 榊原 忠次

【第21問】

こみねじょう  
小峰城について、まちが  
間違っているものはどれですか。

- ① さんじゅうやぐら 三重櫓は、高さ約14mのそう3層3階の櫓である
- ② ほんまるごてん 本丸御殿は、「おもかげ おやぐら え ず小峰城御櫓絵図」に外観に関する図面が残されている
- ③ 小峰城の当時のおもかげ面影を伝える唯一の建造物は、ゆいいつ けんぞうぶつ たいこやぐら太鼓櫓である
- ④ まえごもん 前御門は、本丸を守るやくわり役割を担っていた

【第22問】

こみねじょう いしがき  
小峰城の石垣について、正しいものはどれですか。

- ① 小峰城の最も古い石垣は、にのまる二之丸東面でかくにん確認することができる
- ② 小峰城の石垣に用いた石材は、らんかんやま いなりやま羅漢山と稲荷山から切り出されていた
- ③ まつだいらさだのぶ松平定信によるかいしゅう大改修で、本丸・二之丸をそう づく総石垣造りにした
- ④ 東日本大震災のしんさい復旧工事に伴うふつきゅう調査により、本丸一帯は大きなともな ちょうさ谷地形であることが分かった

【第23問】

小峰城こみねじょうのあゆみとして、( )に当てはまるものはどれですか。

明治24年(1891)に( )で「城址永遠保存方法じょうしえいえんほぞんほうほう」を決議し、  
本丸の保存が決められる。

- ① 白河保勝会しらかわほしょうかい
- ② 白河町会
- ③ 西白河郡役所ぐんやくしよ
- ④ 尚齒会しょうしかい

【第24問】

次の図は、奥州街道おうしゅう(奥州道中)の街道順路図です。Aに当てはまる宿場しゆくばはどれですか。



- ① 根田ねだ
- ② 旗宿はたじゆく
- ③ 芦野あしの
- ④ 石橋いしばし

【第25問】

寛政6年（1794）松平定信の参勤交代について、（ ）に当ては

まるものはどれですか。

旧暦6月11日に江戸を出発し、6月16日に白河に到着した。到着の前日には（ ）を参詣して白坂で宿泊している。

① 境の明神

② 白河神社

③ 二荒山神社

④ 成就山満願寺

【第26問】

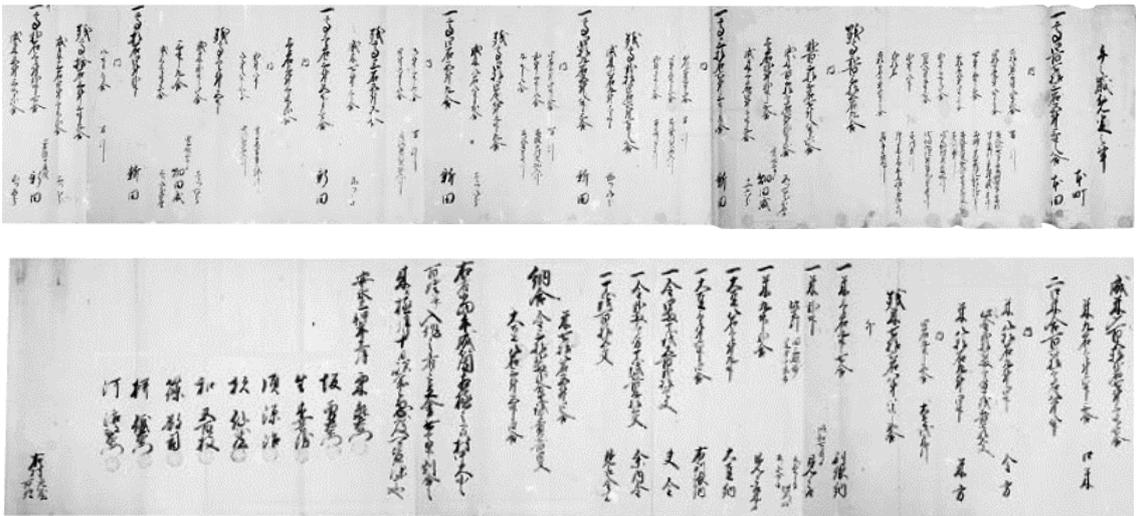
文政6年（1823）の本町の様子について、次の（ ）には同じ

言葉が入りますが、当てはまるものは何ですか。

本町には大名や幕府の役人が泊まる（ ）・脇（ ）や宿屋が町全体の半数あり、城下全体の宿場の役割を果たしていた。

【第27問】

次の画像は、れきしら上級編に掲載されている、安永3年（1774）白河城下・本町への年貢の支払い通知書です。このような通知書を何といいますか。



【第28問】

釜子陣屋を管理していた越後高田藩の藩主は何家ですか。

- ① 本多家
- ② 阿部家
- ③ 松平（結城）家
- ④ 榊原家

【第29問】

むつのくにしらかわりょうふうぞくといじょうこたえ  
「陸奥国白川領風俗問状答」について、正しいものはどれですか。

- ① 幕府の臣、駒井篤宿は、松平定賢に白河に伝わる風習や年中行事について問い合わせた
- ② 松平定永は、自ら町の人や村の人に地方の風習や年中行事を確認し、幕府に報告した
- ③ 3月15日は、「梅若忌」といって城下町で番場踊りを踊った
- ④ 盆には、城下町では団子と根芋を供え、農家では多くそばで祝う

【第30問】

次の文章の( A )と( B )に当てはまる正しい組み合わせはどれですか。

天明3年(1783)の大飢饉の時、大庄屋( A )は困窮者に米1石4斗・麦35俵1斗・米糠15俵を寄付したことにより白河藩から( B )を与えられた。

- ① A: 金子与五郎 B: 感札
- ② A: 藤田孫十郎 B: 感札
- ③ A: 金子与五郎 B: 覚書
- ④ A: 藤田孫十郎 B: 覚書

【第31問】

まつだいらさだのぶ しよくさんこうぎょう  
松平定信の殖産興業について、まちが間違っているものはどれですか。

- ① かわらし 瓦師を京都のとうきし陶器師の下にはけん派遣してしゆぎよう修行させ、「しらかわやき白河焼」を制作させた
- ② みなみすがまむら 南須釜村・きたすがまむら 北須釜村（たまかわむら 玉川村）にせいてつ製鉄の設備を造り、せつび製鉄を行った
- ③ ながさき 長崎からさがやひょうこ 相谷氷壺をまね招き、すかがわ 須賀川でせいぞうガラスを製造させた
- ④ しらさか 白坂～こおりやま 郡山間のおうしゅうかいどう 奥州街道のきず両側に土手をきり築いて、桐を植林していった

【第32問】

まつだいらさだのぶ れきし けんしやう  
松平定信の歴史の検証について、まちが間違っているものはどれですか。

- ① 『しらかわふどき 白河風土記』は、ぶんか 文化2年（1805）に完成したちし地誌である
- ② 『しらかわこじこう 白河古事考』をぶんせい 文政7年（1824）にぼくふ 幕府にけんじやう 献上した
- ③ ゆうきむねひろ 結城宗広・ちかみつ 親光父子をけんしやう 顕彰する「かんちゆうめい 感忠銘」の三字をきごう 揮毫した
- ④ さかい 境のみやうじん 明神をしらかわのせき 白河関の場所とだんてい 断定し、「こかんせきひ 古関蹟碑」を建立した

【第33問】

まつだいらさだのぶ ちくぞう  
松平定信が築造した庭園について、正しいものはどれですか。

- ① 松平定信が築造した庭園は5つあり、現存するものは南湖と六園のみである
- ② 南湖の築造に伴い新田開発が行われ、新田の一部の収益は「敷教舎」の経営に充てられた
- ③ 松平定信は三郭四園に、敬老のため白河藩内の90歳以上の領民を招いた
- ④ 三郭四園の「三郭」は3つの池を、「四園」は二之丸を囲み東西南北に配置された庭園を意味している

【第34問】

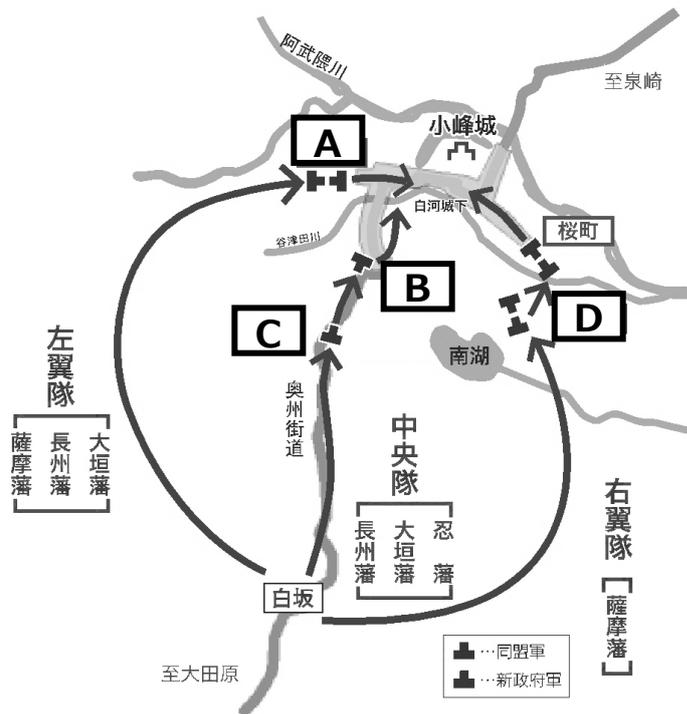
なんこじゅうななけいしいかひ ひろせもうさい てん  
「南湖十七景詩歌碑」のなかで、広瀬蒙斎（典）が漢詩を作成した景勝地

の場所はどれですか。

- ① 明鏡山（鏡の山）      ② 五徳村（八聲村）
- ③ 使君堤（千世の堤）      ④ 松濤里（松風の里）

【第35問】

次の図は戊辰戦争白河口の戦いの旧暦5月1日の戦闘（新政府軍の進軍図）を表したものです。A、B、C、Dの山の名前の組み合わせとして、正しいものはどれですか。



- ① A : 雷神山 B : 稲荷山 C : 小丸山 D : 立石山
- ② A : 立石山 B : 小丸山 C : 稲荷山 D : 雷神山
- ③ A : 稲荷山 B : 雷神山 C : 立石山 D : 小丸山
- ④ A : 立石山 B : 稲荷山 C : 小丸山 D : 雷神山

【第36問】

ぼしんせんそうしらかわぐち たたか ぎせいしゃ あいづはん おおがきはん ちょうしゅうはん はか  
戊辰戦争白河口の戦いの犠牲者で、会津藩、大垣藩、長州藩の墓がある

しらさか  
白坂の寺院の名前は何ですか。

【第37問】

そらが、こじん せいそう  
曾良が、「古人が正装して白河関を越えた」というこじ  
故事にちなみよ  
詠んだはいく  
俳句

で、次の( )に当てはまるものは何ですか。

( )をかざしに関のはれぎ  
晴着かな

【第38問】

きんせい かつやく  
近世に活躍した人物として、正しいものはどれですか。

- ① いちかわほうせい ほうせいぎ  
市川方静は「方静儀」を製作し、しらかわじょうあと かいきにつしよく さつえい  
白川城跡で皆既日食を撮影した
- ② おおのぶんせん  
大野文泉(巨野泉祐)はまつだいらさだのぶ  
松平定信の命で『じゅうろくぜんしん ず かんせん じ  
十六善神の図(関川寺  
蔵)』を描いた
- ③ おがわりょうざん  
小河原峻山は家業であるさしもの  
指物職人をしながら、絵画制作を行った
- ④ かとう ちなみ てんじんまち  
加藤千浪は、天神町に住み多くの歌人を指導した  
しどう

【第39問】

現在の<sup>ふくしまけんいき</sup>福島県域における<sup>はいはんちけん</sup>廃藩置県と<sup>ちょうそんせい</sup>町村制について、間違っているものはどれですか。

- ① 明治<sup>めいじ</sup>2年（1869）8月に「<sup>しらかわけん</sup>白河県」、「<sup>ふくしまけん</sup>福島県」、「<sup>にほんまつけん</sup>二本松県」が発足した
- ② 白河県の<sup>かんかつち</sup>管轄地には、<sup>たむらぐん</sup>田村郡や<sup>ならほぐん</sup>檜葉郡、<sup>いわせぐん</sup>岩瀬郡も含まれていた
- ③ 明治4年（1871）7月には、現在の福島県内には19の県が<sup>たんじょう</sup>誕生した
- ④ 明治9年（1876）にはほぼ現在の形の「福島県」が<sup>たんじょう</sup>誕生した

【第40問】

明治<sup>めいじ</sup>5年（1872）3月の<sup>いわせぐん</sup>岩瀬郡第31区に含まれていた<sup>ちいき</sup>地域は、<sup>しもこ</sup>下小屋、<sup>や</sup>上小屋と、もう一つはどこですか。

【第41問】

白河の小学校について、正しいものはどれですか。

- ① 明治7年（1874）に創立した町屋まちや小学校が、現在の白河市で一番古い学校である
- ② 現在の関辺せきべ小学校の前身は、五箇ごか小学校である
- ③ 双石くらべいし小学校、舟田ふなだ小学校、田島たじま小学校が統合し、舟田尋常とうごう じんじょう小学校になった
- ④ 現在の小野田おのだ小学校は、小野田第一尋常小学校と小野田第二尋常小学校が統合したものである

【第42問】

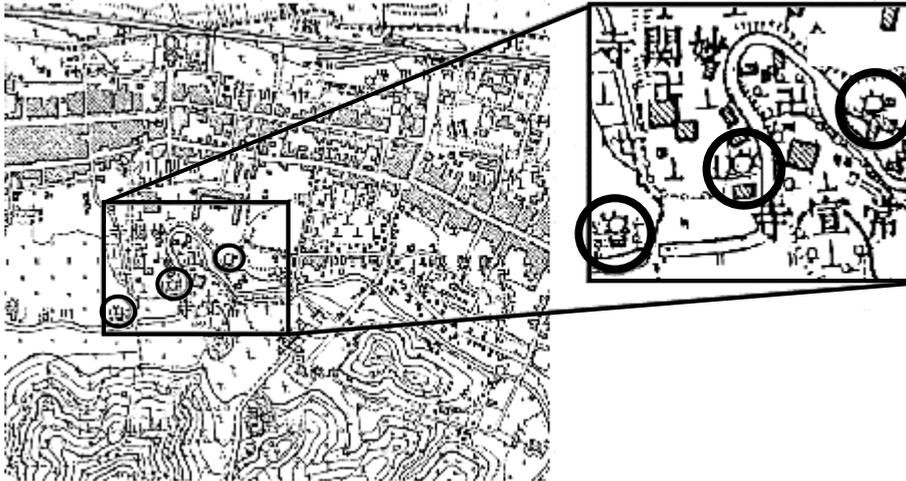
白河の近代産業について、次の文章の（ A ）と（ B ）に当てはまる正しい組み合わせはどれですか。

明治6年（1873）に、本町通りで（ A ）が操業そうぎょうを始め、不況ふきょうの影響えいきょうで廃業はいぎょうしたあと、跡地あとちを引継ぎ（ B ）製糸せいし工場が明治20年（1887）に興おこされた。

- ① A：白清館はくせいかん B：岩淵製糸いわぶちせいし ② A：小峯館こみねかん B：白清館
- ③ A：岩淵製糸 B：小峯館 ④ A：岩淵製糸 B：白清館

【第43問】

次の図は「<sup>ふくしまけんいわきのくににしらかわぐんしらかわまち</sup>福島縣磐城國西白河郡白河町」より<sup>ぼっすい</sup>抜粋したものです。<sup>やんたがわ</sup>谷津田川  
<sup>そ</sup>沿いに多く見られる、<sup>かくだい</sup>拡大図中の○のマークで示されているものは、何を表  
していますか。



- ① 田      ② 井戸      ③ <sup>さかぐら</sup>酒蔵      ④ 水車

【第44問】

次の写真は、大正5年（1916）に開業した白柵鉄道はくぼくの駅です。市内のあ  
る史跡しせきの近くに線路しが敷かれましたが、この駅の名前はどれですか。



- ① しらかわじょう 白川城      ② なんこ 南湖      ③ こせき 古関      ④ せきさんぐち 関山口

【第45問】

近現代きんげんだいに白河かつやくで活躍した人物について、まちが間違っているものはどれですか。

- ① はせべえいち 長谷部英一と せきねしょうじ 関根正二は同時代かつやくに活躍し、友人であった
- ② やました 山下りんは かさまはんし 笠間藩士の子で、イコン学習のためにロシアりゅうがくに留学した
- ③ さいどうまさお 斎藤正夫は「馬の画家」として名をあげた
- ④ ふくだとしあき 福田利秋は、福島県令みしまみちねの三島通庸より委嘱いしよくを受け、「福島県道路風  
けいがちょう 景画帖か」を描いた

【第46問】

次の出来事について、年代の古い順に正しく並べたものはどれですか。

- A 丹羽長重にわながしげによる小峰城こみねじょうの大改修だいかいしゅうが終わる
- B 飯尾宗祇いのおそうぎが連歌れんがの会に参加するため、白河おとずを訪れる
- C 松平定信まつだいらさだのぶが、白河藩主しらかわはんしゅとなる
- D 奥羽仕置おうしおきにより、結城義親ゆうきよしちかが豊臣秀吉とよとみひでよしに領地ほっしゅうを没収される

- ① B → D → A → C      ② D → A → B → C
- ③ B → A → C → D      ④ D → C → A → B

【第47問】

白河提灯まつりちようちんについて、次の（ ）に当てはまるものは何ですか。

祭礼1日目は午後5時から、御神体ごしんたいを本殿ほんでんから神社神輿じんじやみこしに遷す

（ ）が執り行われ、神輿みやもとが宮本さくらまち（桜町）に預けられる。

【第48問】

白河提灯まつりについて、間違っているものはどれですか。

- ① 神社神輿じんじやみこしの安全のために、白布しろぬので行う強力な装備そうびである「ぎり巻き」  
が横町よこまち・田町たまちと大町おおまちにより行われる
- ② 祭礼1日目は、神社神輿じんじやみこしが神池しんちにかかる神橋しんきょう（太鼓橋たいこぼし）を渡り、  
桜町さくらまちの御旅所おたびしよに向かう
- ③ 提灯行列は、先達竿頭提灯せんだつかんとうを先頭に、元方提灯もとかたが提灯行列の最後を  
締めくくる
- ④ 祭礼3日目は、神社神輿じんじやみこしを濡らさないために、阿武隈川あぶくまがわを渡河としな  
い経路かで鹿嶋神社かしまじんじやに帰還きかんする

【第49問】

白河だるま市いちがみさい（市神祭）について、正しいものはどれですか。

- ① だるま市は現在、毎年2月10日に行われる
- ② 天神町てんじんまち、中町なかまち、本町もとまち、横町よこまち、大町おおまちの「通り五町とおごちよう」を会場として行う
- ③ 確認かくにんされている最も古い市神祭いちがみさいの記録は、享保5年きようほう（1720）  
である
- ④ 愛宕神社あたごじんじやを唯一ゆいいつの会場として、古いだるまを供養くようする「どんど焼  
き」と呼ばれる火祭りが行われる

【第50問】

祭りみんぞくと民俗行事について、次の（ ）には同じ言葉が入りますが、それは何ですか。

たいしんしもしんじょう 大信下新城地区のひよしんじゃ 日吉神社を中心に行われる祭りは、「下新城の（ ）（キュウリ（ ））」である。

